

平成24年度 道路安全性検討委員会

日時：平成25年1月30日（水）
13時30分～15時00分
場所：新潟国道事務所
B棟2階 大会議室

次 第

1. 開会

2. 議事

- (1) 事故ゼロプランの進捗状況
- (2) 目標達成度評価
- (3) 事故危険区間の追加選定
- (4) 事故ゼロプランの広報について
- (5) 今後のアンケート実施方針
- (6) 次年度以降の事故ゼロプランの進め方について

3. その他

4. 閉会

平成24年度 道路安全性検討委員会 出席者名簿 (敬称略)

【委員】

| | | |
|---|----------------|------------|
| 上越教育大学大学院学校教育研究科 教授 | 浅倉 有子 | 出席 |
| 財団法人新潟県女性財団 理事長 | 大島 煦美子 | 欠席 |
| 長岡技術科学大学 環境・建設系 准教授 | 佐野 可寸志 | 出席 |
| 株式会社新潟日報社 編集局 編集委員室長 | 鈴木 聖二 | 出席 |
| 新潟県ハイヤー・タクシー協会 専務理事 | 鈴木 久夫 | 欠席 |
| 社団法人新潟県バス協会 専務理事 | 横井 優 | 出席 |
| 社団法人新潟県トラック協会 専務理事 | 浅間 博 | 欠席 |
| カミフル・サイクルステーション | 高橋 正良 | 出席 |
| 有限会社ミカユニバーサルデザインオフィス | 長谷川 美香 | 欠席 |
| 新潟県警察本部 交通部 交通規制課長 | 樋口 誠 | 出席 |
| 北陸地方整備局 道路部 道路計画課長 | 柴田 芳雄 | 出席 |
| 北陸地方整備局 道路部 道路管理課長 (代理) 北陸地方整備局 道路部 道路管理課 交通対策係長 | 山本 義則 川原 克美 | 出席 (代理) |
| 北陸地方整備局 新潟国道事務所長 | 松本 健 | 出席 |

【オブザーバー】

| | | |
|--|----------------|------------|
| 新潟県 土木部 道路管理課長 (代理) 新潟県 土木部 道路管理課 副参事 計画・交通対策係長 | 原山 茂 土田 研一 | 出席 (代理) |
| 新潟市 土木部 土木総務課長 (代理) 新潟市 土木部 土木総務課 課長補佐 | 諏佐 夏夫 笠巻 孝道 | 出席 (代理) |

【事務局】

| | | |
|-----------|--------------|-------|
| 羽越河川国道事務所 | 工務第二課長 | 嶋倉 正幸 |
| | 工務第二課 工務係長 | 阿部 良司 |
| 高田河川国道事務所 | 交通対策課長 | 西山 和則 |
| | 交通対策課 交通対策係長 | 北島 義則 |
| 長岡国道事務所 | 交通対策課長 | 須藤 弘之 |
| | 交通対策課 専門員 | 渡邊 敏 |
| 新潟国道事務所 | 副所長 | 石田 孝志 |
| | 交通対策課長 | 山崎 伸司 |
| | 交通対策課 専門官 | 渡邊 博幸 |
| | 交通対策課 交通対策係長 | 南谷 達也 |
| | 計画課長 | 川村 顕大 |
| 開発技建(株) | | 渡辺 雅樹 |
| | | 村田 亨 |
| | | 坂庭 宏樹 |

議事要旨

H24年度 道路安全性検討委員会

■委員会での審議事項

1. 事故ゼロプランの進捗状況
2. 目標達成度評価
3. 事故危険区間の追加選定
4. 事故ゼロプランの広報について
5. 今後のアンケート実施方針
6. 次年度以降の事故ゼロプランの進め方について

■審議内容

1. 事故ゼロプランの進捗状況

<検討内容>

事故危険区間リストの進捗状況判定方法と、その判定方法に基づいて行った H23 年度登録 280 区間の進捗状況判定結果（H25.1 末時点）について説明。

2. 目標達成度評価

<検討内容>

新潟県事故ゼロプランにおける達成度評価の目標値および「新潟県内直轄国道全体の削減効果」「事故危険区間全体の削減効果」「事故危険区間の個別区間ごとの削減効果」の具体的な評価方法について説明。

3. 事故危険区間の追加選定

<検討内容>

「対策完了」と判定された 30 区間を対策完了リストへ移行し、「最新データの反映」、「交通安全上問題のある区間」、「地域からの意見」によって選定された 20 区間を新たに追加したことによって、計 270 区間を H24 年度の事故危険区間として登録する予定であることを説明。また、そのリスト、代表的な箇所例について提示。

<委員からのご意見>

「B）交通環境が変化した区間」で対策完了となった区間については、対策は何もしていないので「対策完了リスト」という名前はやめたほうがよいのではないかと。

<今後の対応>

「対策完了リスト」の名前については、直す方向で検討する。

4. 事故ゼロプランの広報について

<検討内容>

事故ゼロプランの取り組みを周知するため、事故ゼロプラン専用HPの開設、ハガキアンケートのパンフレットとしての活用、現地における事故危険区間の周知として注意喚起シートと工事用看板マグネットシールを設置することについて説明。

<委員からのご意見>

- パンフレットの位置図を注意喚起として使用するならば、直轄国道の事故危険区間だけではなく、その他の道路の事故率が高い箇所についても掲載するのはどうか。
- 過去に中央区範囲でサイクリングマップ等を作成していたりするので、そういったものを有効利用して、直轄国道以外でも危険な箇所を記載すると良いと思う。
- 現場で事故危険区間であることを周知する場合は、路面に書きあるのが一番認識しやすいと思う。ドライバーから見て認識しやすい看板であるとか路面の標示などをもっと工夫する必要があると感じる。
- 280区間をランク付けして、高いランクのものだけを位置図に記載するなどはどうか。
- ホームページは、目にとまりやすくなるように工夫してもらえると良い。

<今後の対応>

- 警察等で公表しているような事故危険箇所や自転車マップ等の反映については、関係機関と相談の上、より工夫して周知できるように対応をして行く。
- 道路利用者には是非知ってもらいたい区間をランク付け等により絞り込む方法も考えられるので、その見せ方についても合わせて検討する。
- ホームページは、事故ゼロプランについて情報が公開された時などは、目立つようにバナーを上にもって行く等の対応をして行く。

5. 今後のアンケート実施方針

<検討内容>

今年度実施した道路利用者アンケート結果に対する評価と、それを踏まえて見直しを行った今後のアンケート実施方針について説明。

<委員からのご意見>

- 対策実施箇所のアンケート評価については、ドットラインのような対策がどのような効果があるのか一般の人はほとんど知らないことで評価が上がらないという事も考えられるため、対策についてももう少し具体的な説明があった方が良いと思う。
- 事故対策をやっているということアピールするのであれば、具体的な対策の効果を入れるなどしてアンケートや新聞広告を作成すると良いと思う。

<今後の対応>

受け取った人の目線でもう一度考え、利用者が有効に活用できる形で検討する。